事業報告書

指定試験機関名:日本ウインドウ・フィルム工業会

検 定 職 種:ガラス用フィルム施工

事 業 年 度:平成28年度(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

事項	状 況
実施した技能検定の概要	別紙「技能検定実施状況結果報告書」のとおり
1 試験科目の認定等	
(1) 指定試験機関技能検定委員の	平成 28 年 6 月 1 日に指定試験機関技能検定委員を選任した。
選任の状況	検定特別委員 0名選任 (計 12名)
【能開則第63条の9第3項及び第4項に	建築フィルム作業 1名選任 (計 59名)
関する事項についての状況等】	自動車フィルム作業 7名選任 (計 19名)
(2) 試験問題等の作成等の状況	指定試験機関技能検定委員会を 12 回開催した。
【能開則第63条の9第1項に関する事項	実技試験問題作成に係わるもの2回開催。
についての状況】	(前期建築フィルム作業 1回、 後期自動車フィルム作業 1回)
	学科試験問題作成に係わるもの 10回開催。
	(前期建築フィルム作業 5回、 後期自動車フィルム作業 5回)
(3) 試験問題の水準調整会議の開催状況 【能開則第63条の9第1項に関する事項についての状況】	前期 建築フィルム作業(1級及び2級)については、平成28年5月11日に 開催した。 後期 自動車フィルム作業(1級及び2級)については、平成28年9月27日に 開催した。
2 技能検定試験の実施等	
(1) 公示・公表の状況	 運営するホームページ上において前期建築フィルム作業は、平成 28 年
① 実施公示の状況	3月1日、後期自動車フィルム作業は平成28年8月1日に公示した。
【技能検定実施計画において規定される	また、業界紙2社に各1回、技能検定試験募集案内を掲載してもらい、受検希望
指定試験機関が行う実施公示の状況】	者に周知徹底した。
② 実技試験問題の概要、	運営するホームページ上において、前期については、平成 28 年 3 月 1 日、
合否基準及び試験問題	後期については、8月1日に試験概要、合否基準、実技試験問題等を掲載し公表し
の正当の公表の状況	た。

(2) 受検申請書の受付の状況 【法第47条第1項に関する事項について の状況】 前期については平成 28 年 4 月 1 日から 4 月 25 日にかけて受付を行った。また、後期については平成 28 年 9 月 1 日から 9 月 23 日にかけて受付を行った。

(3) 受検票等の交付に係る状況 【法第47条第1項に関する事項につい て】 申請事項が適正な受験者に対し、受験票、実技試験時間割表、受験上の注意事項を、前期については平成28年5月18日、 後期については、平成28年9月30日に発送した。

(4) 実技試験の実施の状況 【法第47条第1項に関する事項について の状況】 前期については平成 28 年 6 月 14 日から 6 月 23 日にかけて宮城県、京都府、神奈川県において開催し、後期については平成 28 年 10 月 24 日岐阜県、10 月 28 日神奈川県において開催した。

別紙 「平成28年度技能検定実施状況報告書」のとおり。

(5) 学科試験の実施状況 【法第47条第1項に関する事項について の状況】 前期については平成 28 年 6 月 13 日神奈川県、大阪府、宮城県において開催し、 後期については平成 28 年 10 月 25 日神奈川県、岐阜県において開催した。 別紙 「平成 28 年度技能検定実施状況報告書」のとおり。

(6) 合格者の発表等の状況 【法第47条第1項に関する事項について の状況】 前期については平成 28 年 9 月 16 日に、後期については平成 29 年 1 月 31 日に合格発表等を行うこととし、厚生労働大臣による合否決定の手続き等を実施した。

3 その他

(1) 秘密保持義務、業務 制限等の周知状況 秘密保持義務、秘密事項の範囲、秘密事項の適切な取扱い及び業務制限について 役職員に対しては平成28年5月30日によって周知し、指定試験機関技能検定委 員に対しては、平成28年6月8日に教育した。

(2) 試験業務に関する 内部監査の実施状況 試験業務に関与していない業務委員を監査担当者に任命し、前期は平成28年6月13日の学科試験及び平成28年6月14日から6月23日にかけて行った実技試験業務を、後期は平成28年10月25日の学科試験及び平成28年10月24日から28日に行った実技試験業務を対象に公正な観点から監査を実施した。

(監査対象には、受検申請書の審査、受検者名簿の管理等事務を含む)

(3)特例講習の実施状況

特例講習は行わなかった。